

東の風



やさしく
かしこく
たくましく

No.23

平成29年6月6日(火)

文責：園田

学校教育目標：心豊かに自ら学びたくましく生きる子どもの育成

子ども達の心をしっかり見つめましょう!

6月5日(月)～6月16日(金)



東っ子の心を見つめる共育旬間スタート!

本校では「東っ子の心を見つめる共育旬間」が始まりました。初日の昨日、全校朝会で次のようなお話をしました。

【6月5日 全校朝会 校長講和 概略】

今日から「心を見つめる共育旬間」です。14年前、13年前、みんなが生まれる前の事ですが、この長崎県で子どもが関わった子どもの大切な命に関わる大きな事件が続きました。そこで私たち大人は、子ども達の心をもっと見つめて理解し知らなければならないということで「長崎っ子の心を見つめる教育週間」が始まりました。

「心を見つめる」・・・心って見えますか？ 見えませんね。でも、気持ちや心ってあるんですよね。だけど、心は目に見えない。だから難しいのかもしれない。

先生は去年から東小に来ましたが、この東小学校で、とても悲しいと思うことがあります。それは、簡単に友達に「死ね」とか、自分が「死ぬ」と言う言葉を使う人がいるということです。「死ね」ということは、相手に「この世の中から消えてなくなってしまう」ということです。「死ぬ」ということは、自分が「この世の中から消えてなくなってしまう」ということです。どちらも、とても悲しいことです。



もっと心配で悲しいことは、そんなひどいこと、悲しい言葉を使ってしまうような心、気持ちになってしまう人がいるということです。どうしてなのか、そんな心をもっともっとよく知りたいと思います。

「死ね」「死ぬ」という言葉は「命」に関係があります。だから今日は「命」について一緒に考えてみましょう。

「命」は見えますか？ 「心」と一緒に見えませんね。見えないけれど「ある」んですよね。どこにあるの？ 「命」は「あなたそのもの」です。「自分そのもの」。友達や家族、ペット、みんなが植えた花や野菜、生き物は全て、その生き物自身が「命」そのものなんだと思います。頭のとっぺんから足のつま先まで全部が「命」です。

そんな「命」を見つめてみましょう。「命を見つめる」ということは「命について考えよう」ということです。自分や周りの全ての命について考えてみようということです。

「命を大切にしよう」・・・良く言われることですね。みなさんは、「命」を大切にしていますか？ 「どのように大切にしていますか？」「交通安全教室や避難訓練で学ぶのも命を大切にすることです。ご飯をちゃんと食べることも、勉強することも、友達と仲良くすることも優しくすることも命を大切にすることです。」

私達は、命をもらって「私」として、この世に生まれてきます。たった一つしかかけがえのない大切なものです。でも、さっき言ったように、目に見えるものでもないから、普段は「命」とか「生きている」ということを意識していないのです。「命」があること、「生きていること」を当たり前だと思っていないか？

「命がある」「生きている」ということは決して当たり前ではありません。昨日も、今日も、そして明日も明後日も命があるということは・・・当たり前ではありません。



「生きたい」のに、病気で亡くなる人がいます。「生きたい」のに事故で亡くなる人がいます。「生きたい」のに、苦しくて自分で命を亡くしてしまう人がいます。

「あなたが無駄にした、今日という日は、昨日死んだ誰かが一生懸命に生きたいと願った明日かもしれない。」という言葉があります。

自分で頑張ろうとせず、不平、不満や文句ばかり言って、何でも人のせい、誰かのせいにして、目的や目標もなく、つまらないと言いながら、だらだらと、ただなんとなく、何もせず、無駄に過ごした今日という一日。

その一日は「一日でも長く生きたい」と願いながら、病気やけがや事故、その他、多くの苦しみの中で一生懸命に努力し、頑張りがちで、死んでしまった誰かの「生きたい」と願っていた明日の一日と同じ一日。時間だということ。

私たちが授かった、かけがえのない「命」。知っておいてください。私達が生まれた時、心から喜び、生きる幸せを感じた家族がいることを。あなたをこの世で一番大切に思っている人がいることを。あなたのことが大好きな家族や友達や先生がいることを忘れないでください。

あなたの「命」をあなた自身が大切にしてください。それと同じくらい他の人の「命」を大切にしてください。他の人の命を大切にすることは他の人そのものを大切にすることです。そのためにも、まず、あいさつや言葉づかいを優しく丁寧にしてください。笑顔でいる人がいたら、一緒に喜んでください。困っている人や悲しんでいる人がいたら助けてあげたり、優しくしてあげたりしてください。それが「大切にすること」です。

最後に校長先生と約束しましょう。

- ① 自分の命を大切にします。
- ② 他の人の命も大切にします。
- ③ あいさつや言葉づかいを優しくします。

「命」があること、「生きていること」は素晴らしいことです。「命」があること、「生きていること」に「感謝」の気持ちを持ち、大切にしてください。

